



THE Y'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003年3月12日

チャーターナイト 2003年5月10日

2025年 富士五湖クラブ 3月号ブリテン 第245号

会長 原 淑子
副会長 尾崎時恵
副会長 原 俊彦
書記 後藤昭子
会計 望月喜代子
会計 武藤五子
直前会長 小池亦彦

国際会長 A シャナヴィスカーン(インド) 主題「より良い世界のために、共に」
アジア太平洋地域会長 ジョウン・ウオン(香港) 主題:「大きなインパクトを起こそう」
東日本区理事 山田 公平(宇都宮) 主題:「ワイズの方向性を見極める」
あずさ部部长 P・マウウトフォード(甲府) 主題「めあて 望み」
富士五湖クラブ会長 原 淑子 主題「楽しもう 広げようワイズ活動」

3月第1例会

2025年3月14日(金)19時～

於: 青少年センター赤い屋根

- | | |
|-----------------|------|
| 1、開会点鐘 | 原 淑子 |
| 2、ワイズソング&ワイズの信条 | |
| 3、会長あいさつ | 原 淑子 |
| 4、議事 | |
| 5、諸報告 | |
| 6、閉会点鐘 | 原 淑子 |



BF代表と一緒に

2月のデータ

会員数	12名
出席者	10名
出席率	83%
メネット	1名
ビジター	3名
ニコニコ	0円

今月のハッピーバースデー

メン 原 俊彦さん(3月21日)

メネット 武藤敏彦さん(3月24日)

今月のアニバーサリー

☆ 三浦洋美&正夫夫妻(3月17日)

☆ 望月 勉&喜代子夫妻(3月28日)

おめでとうございます!

BF 代表富士山部歓迎会

望月 勉

2025年2月6日 18:00より御殿場東山荘で、インド コラム・ロイヤルクラブからクリシュナン夫妻のBF代表歓迎会が、40名参加で行われました。富士五湖クラブから尾崎夫妻、後藤夫妻、望月夫妻、計6名が参加しました。尾崎夫妻はギターで歌を披露しました。記念品贈呈では富士五湖クラブから、全部富士山の写真や絵が入っている、ポシェット、ネクタイ、絵ハガキ、キーホルダー、マグネット、ガラスの置物と、6人全員が舞台上で日本のお土産を贈呈しました。クリシュナン夫妻からは、インドの旗やハンカチなどを頂きました。インドとの国際親交を和気あいの雰囲気の中で楽しく行いました。御殿場クラブの次に多い参加者数と沢山のお土産で、富士山部部长、御殿場クラブ会員の皆様に大変感謝されました。



2月第1例会報告

2025年2月14日(金)19時～赤い屋根

参加者：原 2、望月 2、後藤 2、三浦、尾崎

淑子会長のあいさつで開会し、早速、議事に入った。

- ・2/28 第2例会は尾崎 YUTAKA 氏卓話
プロジェクターと白い布準備→喜代子
ドットコムに案内を出す：acco
- ・3/8-9 次期役員研修会 尾崎参加

- ・3/16 CSフォーラム 淑子会長
- ・3/22-24 京都 DBC 交流会
参加予定：原 2、望月 2、後藤 2、三浦、尾崎、小池
- ・4/19 第14回障がい者フライングディスク大会
3月に入ったら各事業所に案内出す；三浦
昭和医大の先生に連絡取る：淑子
- ・5/11 第3回あずさ部評議会
赤い屋根の担当と話している：望月
- ・6/7-8 第28回東日本区大会

大会会場近くのアパホテルにシングル 9 部屋宿泊予約済

- ・担当主事の福田さんが 3 月末で山梨 Y を退職し 4 月から同盟に行くことになった。

2024-2025 年度あずさ部第 2 回 「ワイワイ甲府評議会」

原 淑子

今年度第 2 回評議会「ワイワイ甲府評議会」が 2 月 8 日山梨 YMCA 大澤英二記念ホールで甲府 21 クラブのホストで行われました。



評議会では、第 1 号議案：2025-2026 年度部役員承認で部長始め各役員、各クラブ会長が決まりました。第 2 号議案：2026-2027 年度の部長は松本クラブの大和田浩二さんに決まりました。第 3 号議案：あずさ部 CS・Y サ事業助成金がで、富士五湖クラブは、第 14 回障がい者フライングディスク大会で 70,000 円と決まりました。活動報告では、部長並びに各事業主査の報告が有りました。クラブ会長活動報告は、冊子を参考とし、追加報告の有る会長のみが話しました。その後、グループに分かれ「あずさ部の運営について」のディスカッションを行いました。部長公式訪問のやり方、主査の活動方法、部事務局の負担軽減、部大会・評議会の開催の簡素化、東日本区からの補助金の廃止についてなどなど・・・各

グループの発表結果は、後日報告される事になります。



頭を使って疲れた所で、懇親会となりました。参加クラブ紹介、アピールタイム、そして閉会となりました。富士五湖クラブからは、尾崎時恵さん、後藤明久さん、後藤昭子さん、望月勉さん、望月喜代子さん、原俊彦さん、原淑子でした。閉会后原二人以外は、甲府クラブ小倉さんの行き付けのお寿司屋さんで 2 次会。ピーター部長はじめ、重鎮が勢揃いで、大いに盛り上がったそうです。お疲れ様でした。

2 月第 2 例会報告

2025 年 2 月 28 日(金)19 時～赤い屋根
参加者：原 2、望月 2、後藤 2、尾崎 2、三浦
Zoom:小池 ビジター：小口、小原、森本

淑子会長のあいさつで開会。最初の 30 分で議事に入った。

- ・ 3/11 甲府クラブ 3 月例会
甲府クラブ小倉会長より案内がきている
参加予定：望月 2、尾崎
- ・ 3/14 3 月第 1 例会 赤い屋根
- ・ 3/15 福田さん追い出しコンパ
望月 2、原 2、尾崎 2、後藤 2△
- ・ 3/22-24 京都 DBC 交流会
3 日目、写経を予約する：acco
- ・ 4/19 第 14 回障がい者フライングディスク大会
各施設に案内を郵送した：三浦
開会時間を 30 分早めた。
- ・ 6/7-8 第 28 回東日本区大会
参加予定：原 2、望月 2、後藤 2、尾崎、三浦。他は後日確認して一括で申込：acco

講師紹介 銅版画家 尾崎ユタカ(浩) 日本美術家連盟会員 1956年生 富士吉田市出身 山梨県立吉田高校、東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻版画研究室(銅版画)卒業。銅版画技法一筋に研鑽を積みビュランと呼ばれる特殊な彫刻刀で、1ミリ幅に20本以上の細線を銅版に彫ることができる稀有な版画家。大学卒業後、大蔵省印刷局工芸管理官室に拝命。以後切手及び銀行券等の原版彫刻及びデザインに従事。2002年第2回モントリオールミニアチュール版画ビエンナーレ最高賞受賞他、国内外展覧会、国内各地個展多数。海外アーティスト及び各芸大美大での技術講習、各地美術館での公開講座の依頼を受け開催。銅版画の指導と普及に努める。2018年自身の画集技法書 を出版。2022年第25回芙蓉文化賞受賞(富士北麓地域における文化功労者に富士吉田文化振興協会が顕彰)。2024年富士吉田市文化功労者表彰。現在、UTY 山梨県教育美術展審査委員。その他表現活動の一つとして近年、アコースティックギター演奏及び作曲等も行っている。また依頼を受け各地での講話及び高校の特別授業などにも臨んでいる。



◎講演タイトル『心と表現・才能と感性』

内 容

- 自身の経歴の紹介とそれに伴った貴重な体験談
- 心と表現の密接な関係性
- 芸術とは何か?
- 才能とは?感性とは?
- 私たちは何を目的に生きるのか?また目標とは?



FF 弾き語りとしてはワイズの皆さまにも有名な尾崎さんですが今回は本業の銅版画家としてのお話をさせていただきました。東京芸術大学への入試、銅版画を始めたきっかけから芸大から大蔵省造幣局へ初めて入局されたお話。毎年研究でお札を掘ることに従事、機密事項で身分と仕事の内容を外部に話してはいけないことも多く、気遣いが多いそうです。美と音楽と表現活動には相通じるものがあり・・・。

1時間の持ち時間では話は半分またの機会を楽しみに第2弾のお話を伺いたと思います。

森本さんより・・・

尾崎夫婦の演奏を富士五湖クラブの20周年記念のコンサートで、フライングディスク大会の時、聞いたことが今日の卓話につながるとは思ってもみませんでした。ありがとうございました。



「あれやこれや」

尾崎時恵

今年で三年目となる、富士吉田市シニアクラブ陶芸教室講師の仕事が、4月からまた始まります。私が富士五湖ワイズメンズクラブに入会した2か月後に、前任の先生がご病気になったということで突然依頼された仕事でした。作業所が家のすぐ近くでしたので軽く受けたものの、私の日常は激変しました。毎日が忙しくなりましたが、それでも今まで社会貢献ということにほぼ無縁の生活でしたので、社会の一員としてお役に立てることがあるのは幸せなことと感じました。皆さんの平均年齢は80歳、最高齢の方は97歳の女性の方で20年以上教室に通っていらっしゃるベテランさんです。私が講師をしていて感じるのは、手を動かしながらの制作活動に加えて楽しいおしゃべり、話し相手への思いやりを持ちながら、仲の良い家族や友人関係のお話を通じ、皆さんそれぞれ元気な老後を生き生きと輝かせているんです。それはワイズメンの皆様にも共通して言えることですね。人生の先輩たちを目の当たりして学ばせていただくことの方が多いというのが実際のところですよ。私も97歳の元気なシニアさんを見習って、老後も仲の良い繋がりの中で、楽しく活動することを心がけたいと思います。

第14回障がい者フライングディスク大会 参加協力のご案内



富士五湖ワイズメンズクラブでは、地域奉仕活動の一環として

「第14回 障害者フライングディスク大会 in 北麓」を下記要綱において開催いたします。フライングディスクは安全性が高く、誰でも手軽に、その方に応じて楽しんでいただけます。

「全国障害者スポーツ大会」でも正式種目として採用され、愛好者も年々増加しています。本大会は、障害のある方が日々の練習の成果を発揮する場と各地の自立支援施設の交流の場として、充実した生活の一助に、また社会参加の一步となることを願い毎年開催しております。各ワイズメンズクラブの皆さま、一般ボランティアの皆さま、学生ボランティアの皆さまに応援を得ておりますが年々参加者が増えてきており、デスク拾い隊、バンザイ隊、召集隊などに人員不足がゆがめません。出来ましたら、新緑のよい季節にぜひ富士五湖においていただきご協力をいただければ幸いです。

ワイズメンの皆さまのご参加、協力を心よりお待ちしております。

日 時 ; 2025年4月19日(土) 午前9時~午後2時

場 所 ; 富士吉田市パインズパーク芝生広場 富士吉田市上吉田 5329-2

TEL 0555-24-0292 (管理事務所)

参加費 ; 1000円 (弁当、飲み物代)

《山梨 YMCA だより》

「こどもの声に耳を傾けて」

総主事 中田 純子

先月 2 月 26 日、いじめ防止を訴える「ピンクシャツデー」のパレードを実施し、チャイルドケアの利用児童約 40 名が甲府市長、甲府市教育長へ表敬訪問を行いました。ピンク色のシャツや手作り小物を身に着けたこどもたちは自分たちで考えたテーマである「たいせつなじぶん・たいせつなあなた」と共に、いじめのない社会を願うメッセージを発信しました。ワイズメンズクラブの方々のご参加もあり、とても心強くこどもの声が少しずつ波及していることに感謝いたします。また、当日の様子を UTY (テレビ山梨) の番組「すごろく」で、活動が紹介されました。運動体である YMCA の活動が多くの方々に周知されることはこどもの声が届く第一歩であると考え喜ばしいことであったと思います。また、3 月にはフリースクール「わいわいクラブ」がいよいよ開所いたします。「学校に行きづらいな…」と感じている子どもたちの声に耳を傾け、第 3 の居場所として地域の課題とニーズに応えていこうと思います。これは単なる不登校支援にとどまらず、大きな社会課題があると考え取り組みたいと考えております。子どもたちは大切な命を与えられ、この世に生まれてきたひとりひとりです。人間が誕生し最初に泣くことから始まり、全てにおいて初めての「できた」を重ね、共に喜びの時のはずです。この喜びでこそが子育てそのものなのです。山梨 YMCA には、心と体の体験活動を育む場所があふれ、心と体の両面にわたる豊かな体験活動の提供が可能です。山梨の豊かな自然「銀河鉄道の森」の中で、挑戦と達成感を味わう「自然体験」、地域活動やボランティアを通じて、他者への思いやりを育む「社会貢献活動」、音楽や芸術を通じて、創造性と自己表現力を高める「芸術体験」、乳幼児や高齢者との交流を通じて、コミュニケーション能力と共感性を養う「多世代交流」。これらの体験の中には、子どもたちの心に深く刻まれ、感動、湧き上がる喜び、大声で叫びたくなるあの一瞬の気持ちを体験できる時こそ彼らの大きな糧となるのです。ここには、将来の糧となる場所が多くあります。また、ここ山梨 YMCA は、0 歳から一生涯まで幅広い世代をつなぐ環境を有しています。この強みを活かし、フリースクールの子どもたちに多様な交流と体験の機会を提供します。保育園、学童保育や放課後等デイサービス、高齢者との連携により、子どもたちは様々な年代の人々と関わり、社会性を育みながら、自分の居場所と将来の可能性を見出すことができるでしょう。不登校は大人が作り上げた言葉であって、大事なことは、ここに隠された子どもたちからのメッセージです。山梨 YMCA フリースクールいたします。は、その声に耳を傾け、一人ひとりの子どもが自分らしく成長できる居場所を提供します。心と体の豊かな体験を通じて、子どもたちが自信を持ち、輝かしい未来を切り拓く力を育んでいけることを目指します。ぜひ、ワイズメンズクラブの皆さんとの協力体制を深め、地域社会の課題解決に向けて共に歩むことを希望いたします。これからも、子どもたちの笑顔のために、地域のために、山梨 YMCA は全力で活動していきますのでご協力をお願いいたします。

これからの予定

3月8-9日	次期会長・役員研修会	4月11日	4月第1例会
3月14日	3月第1例会	4月18日	4月第2例会
3月15日	福田さん追い出しコンパ	4月19日	第14回障がい者フライングディスク大会
3月22-24日	京都 DBC 交流会		